第 1 版： 2026 年 9 月 1 日作成

本大分県内の NCD 登録病院のうち、本研究の対象となる医療機関の皆様へ
～施設単位・医療圏単位の集計データを用いた医学研究への使用のお願い～

【研究課題名】
大分県における外科系医師の配置最適化 AI モデルの構築

【研究の対象】
この研究は、以下の医療機関から提供される施設単位または医療圏単位の集計データを対象としています。
・大分県内の NCD 登録病院のうち、地域外科医療において一定の役割を担う 33 施設
・外科系 6 領域、すなわち消化器外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、小児外科、内分泌外科に関する手術、緊急・救急外科診療、外科医体制、外科医業務負荷、病院機能に関する集計データを提供可能な医療機関
※なお、本研究では、患者さん個人を直接識別できる情報は収集しません。

【研究の目的・方法について】
大分県では、人口減少、高齢化、外科医不足、働き方改革などを背景に、持続可能な外科医療体制の構築が課題となっています。地域の外科系医師は、手術だけでなく、外来診療、入院診療、救急外来対応、当直・オンコール対応など多くの業務を担っています。そのため、単純な外科医数や手術件数だけでは、各地域に必要な外科系医師数を十分に評価することは困難です。
本研究では、大分県内の対象医療機関から提供される施設単位または医療圏単位の集計データを用いて、外科系 6 領域である消化器外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、小児外科、内分泌外科を対象に、各医療圏における手術負荷、緊急・救急外科負荷、外科医業務負荷、病院機能、地域需要を評価します。具体的には、各医療圏が県全体の各指標のうち何%を占めるかを算出し、それらを統合することで、医療圏別の必要外科医配置割合を推定します。さらに、その割合に県全体の配置可能外科医数または必要外科医数を乗じることで、医療圏別の必要外科系医師数を算出します。得られた結果は、現状の有効外科医 FTE（Full-Time Equivalent,フルタイム当量・常勤換算）や現状配置と比較し、今後の医師派遣、業務分担、地域連携、病院機能の分化・連携を検討するための基礎資料とします。

研究期間：２０２６年１０月２６日～２０３１年3月３１日

【使用させていただく試料・情報について】
本研究では、以下の情報を施設単位または医療圏単位の集計データとして使用します。
1. 手術負荷に関する情報
・年間外科系 6 領域手術件数

・術式別手術件数
・術式別年間総手術時間
・緊急手術件数・手術時間
・夜間休日緊急手術件数・手術時間
・患者郵便番号

2. 外科医体制に関する情報
・常勤外科医数
・非常勤外科医数・勤務日数
・外科専門医・指導医数
・各外科系サブスペシャリティ専門医・指導医数
・技術認定医・高度技能医数
・年齢区分
・役職区分

3. 外科医業務負荷に関する情報
・各領域に関連する検査・処置件数
・外科外来患者数
・外科入院患者数
・救急外来対応件数
・当直回数
・オンコール呼び出し回数

4. 病院機能に関する情報
・常勤麻酔科医数
・非常勤麻酔科医数・勤務日数
・年間全身麻酔件数
・使用可能な手術室数
・ICU 病床数
・HCU 病床数
・夜間休日緊急手術対応可否

5. 地域需要に関する情報
・医療圏別現在人口
・医療圏別現在 75 歳以上人口
・医療圏別将来推計人口
・医療圏別将来 75 歳以上人口
地域需要に関する情報は、公的統計資料から取得します。

本研究では、氏名、患者 ID、生年月日、住所、カルテ番号など、患者さん個人を直接識別できる情報は収集しません。また、個人単位の対応表も作成しません。

【使用させていただく試料・情報の保存等について】

本研究で収集した情報は、大分大学医学部総合外科・地域連携学講座において厳重に管理します。紙資料は鍵のかかる保管庫に保管し、電子データは研究用パソコンまたは研究用サーバーにパスワードを設定して保存します。情報へのアクセスは、研究責任者および研究分担者に限定します。情報は、研究終了後または論文発表後 10 年間のいずれか遅い日まで保管します。保存期間終了後は、紙資料はシュレッダーで廃棄し、電子データは復元できないよう完全に削除します。

【外部への試料・情報の提供】

本研究では、新たな試料を取得せず、既存の生体試料も使用しません。また、患者さん個人を直接識別できる情報を外部機関へ提供することはありません。本研究では、既存試料・情報の提供のみを行う協力機関から、施設単位または医療圏単位に集計された情報の提供を受けます。提供される情報には、患者さん個人を直接識別できる情報は含まれません。

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

大分大学医学部総合外科・地域連携学講座　上田　貴威

【患者さんの費用負担等について】

本研究を実施するにあたり、患者さんに新たな費用負担はありません。また、本研究への参加に対する謝礼もありません。

【研究資金】

本研究は、大分大学医学部「令和 7 年度文科省大学病院機能強化推進事業経費」を用いて実施します。

【利益相反（りえきそうはん）について】

本研究に関わるすべての研究者は、大分大学利益相反ポリシーに抵触する利益相反を有しません。特定の企業からの資金提供はありません。

【研究の参加等について】

研究では、患者さん個人を直接識別できる情報は収集せず、施設単位または医療圏単位に集計されたデータを用います。そのため、個別の患者さんごとに研究参加・不参加を確認することは困難です。一方で、研究内容や使用する情報、情報管理方法についてご質問がある場合は、下記の照会先までお問い合わせください。

また、各医療機関から提供される集計データについては、必要に応じて当該施設の担当者に研究内容を説明し、データ提供の可否を確認したうえで収集します。

【研究組織】

研究責任者

大分大学総合外科・地域連携学講座	教授	上田　貴威

研究分担者

大分大学総合外科・地域連携学講座	助教	中村　駿
大分大学総合外科・地域連携学講座	准教授	平塚　孝宏
大分大学総合外科・地域連携学講座	助教	髙山　洋臣
大分大学消化器・小児外科学講座	教授	猪股　雅史
大分大学ヘルスケア　AI・データサイエンス学講座	助教	松延　佑将

【既存試料・情報の提供のみを行う機関】

本学を除く 32 施設を、既存試料・情報の提供のみを行う協力機関とします。

病院名	役職	名前
1. 大分赤十字病院	病院長	福澤 謙吾
2. 独立行政法人国立病院機構 大分医療センター	病院長	椛島 章
3. 医療法人八宏会 有田胃腸病院	理事長	松山 幸弘
4. 社会医療法人恵愛会 大分中村病院	病院長	七森 和久
5. 社会医療法人財団天心堂 へつぎ病院	病院長	梅木 健二
6. 膳所病院	病院長	林 秀一郎
7. 大分三愛メディカルセンター	病院長	中山 尚登
8. 臼杵市医師会立コスモス病院	病院長	鈴木 浩輔
9. 大分岡病院	病院長	亀井 誠治
10. 大分市医師会立アルメイダ病院	病院長	白鳥 敏夫
11. 津久見市医師会立津久見中央病院	病院長	石川 浩一
12. 大分県立病院	病院長	宇都宮 徹
13. 中村病院	病院長	松原 孝典
14. 九州大学病院別府病院	病院長	三森 功士
15. 黒木記念病院	病院長	深田 健治
16. 杵築市立山香病院	病院長	小野 隆司
17. 国家公務員共済組合連合会 新別府病院	病院長	三股 浩光
18. 国東市民病院	病院長	野邊 靖基
19. 大分県厚生連鶴見病院	病院長	財前 博文
20. 独立行政法人国立病院機構 別府医療センター	病院長	末永 康夫
21. 佐藤第一病院	病院長	中原 成浩
22. 中津市立中津市民病院	病院長	折田 博之
23. 中津胃腸病院	病院長	藍澤 哲也
24. 宇佐高田医師会病院	病院長	柏木 孝仁

25. 酒井病院	病院長	吉田 盛治
26. 医療法人慈恵会 西田病院	病院長	増田 満
27. 独立行政法人地域医療機能推進機構 南海医療センター	病院長	武内 裕
28. 大分県済生会日田病院	病院長	大坪 仁
29. 日田中央病院	病院長	祇園 智信
30. 大久保病院	統括院長	津村 弘
31. 竹田医師会病院	病院長	原 政英
32. 豊後大野市民病院	病院長	甲斐 成一郎

【お問い合わせについて】

本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、個人情報の保護、施設情報の保護および研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができます。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住　所：〒879-5593　大分県由布市挾間町医大ヶ丘 1-1

電　話：097-586-5843

担当者：大分大学医学部総合外科・地域連携学講座　助教　中村　駿

（なかむら　しゅん）